

引き渡し訓練「危険予知と危険回避」 9 / 5

今日の引き渡し訓練のお話をします。万が一の時、とくに震度5以上の地震が発生したり、地震警戒宣言が発表されたりした時には、学校でお家の方に必ず引き渡をします。お迎えに来るまで、学校に泊まることもあるかも知れませんが、先生方はずっと一緒にいますので、安心してください。

さて、今日の訓練は、確実に引き渡すということと、もう一つ、大切なことがあります。

この絵を見ると、車にひかれそうな子や、不審者に連れていかれそうな子がいますね。登下校の安全は、いろいろ注意することがありますが、今日は、登下校の途中に、大きな地震が起きた時に、どこで、どんな危険があるか、お家の方と一緒に点検することを願います。

この写真は、他の学校で、体育館で身を守る訓練の様子ですが、ちょっと心配ですね。大きな太鼓が落ちてくるかもしれません。大きな台が移動してきたり、ガラス窓が割れたりするかもしれません。

登下校の時も、ブロック塀が倒れてきたり、屋根の瓦が落ちてきたり、いろいろなものが飛んできたり、ガラスが割れたり、そんな危険が考えられますね。

この絵では、瓦が落ち、看板が倒れ、窓ガラスが割れ、自動販売機が倒れ、電柱が折れ、電線からは火花が飛び、自転車が飛んで、カーブミラーも折れ、エアコンの室外機でしようか落ちてきています。とても大変なことになっていますが、実際の大きな地震では、建物ごと倒れることもあります。

今日の帰り道は、大丈夫だろうと思わないで、例えばこの写真では、窓ガラスが割れるかもしれない、壁が倒れるかもしれない、自転車が飛んでくるかもしれない、他にもどんなことが起きそうかな、と危険について考えてください。

もちろん、あまり夢中になり過ぎて、上を見たり、よそ見していると、交通事故に合うこともありますので、必ず大人の人と一緒に点検してください。

それでは、保護者の皆様、本日はありがとうございます。気温も高いですので、十分気を付けてお願い致します。

